

**仿僧川・今ノ浦川水災害対策プラン
令和 7 年度進捗状況
と令和 8 年度 of 取組予定について**

事業説明資料

令和 8 年 7 月

1.氾濫をできるだけ防ぐための対策

【仿僧川・今ノ浦川】

① - 1 河道整備【太田川】 1/4

実施主体：袋井土木

《施策内容》

・河川整備計画に基づき河道拡幅（河床掘削）や堤防嵩上げを実施

■ 令和7年度までの進捗状況

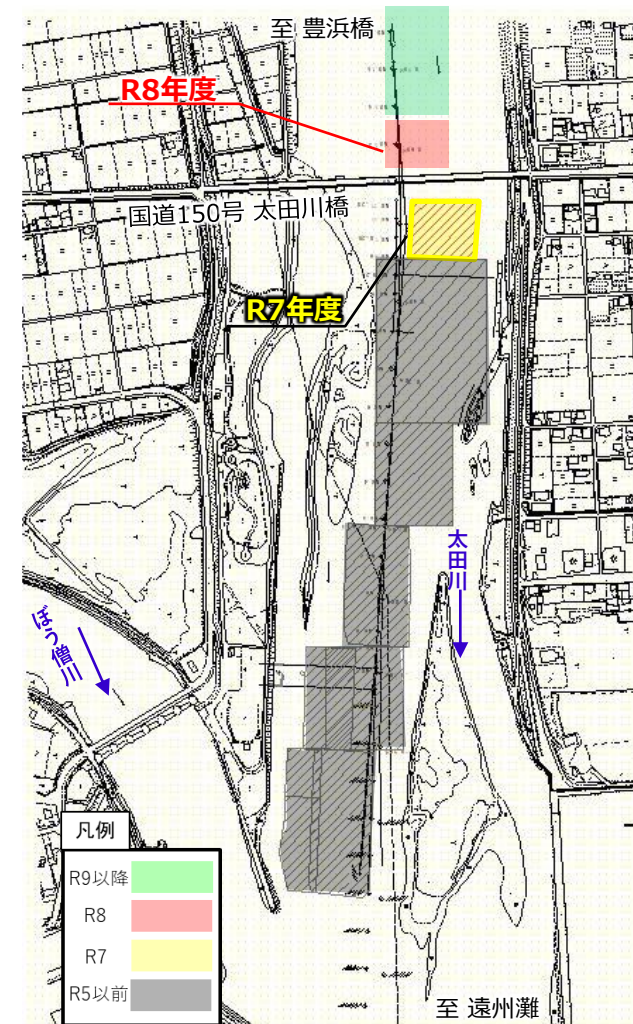
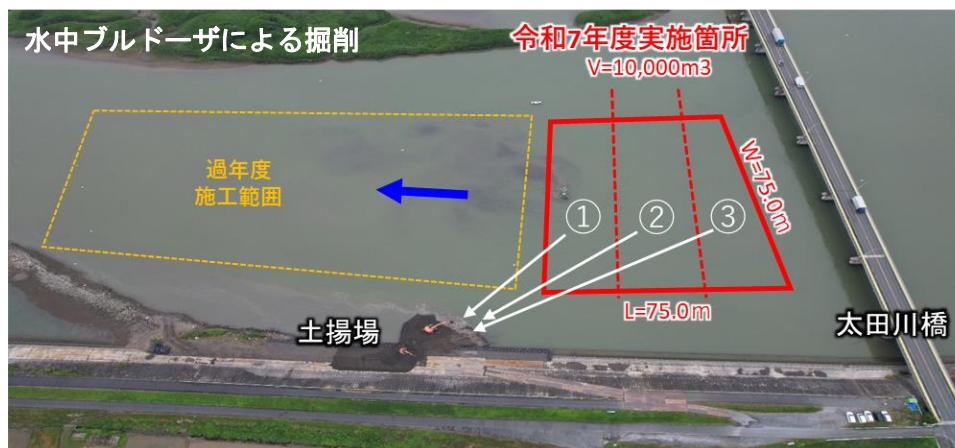
- ・二級河川太田川の国道150号 太田川橋下流の河道拡幅を実施
- ・令和7年度は、太田川橋下流で $V=10,000\text{m}^3$ を掘削

■ 施策実施に係る課題と対応策

- ・今後掘削する太田川橋から豊浜橋の区間は、流用困難な土質が予想され、掘削・処分に係る費用の増大が見込まれる。
- ・他工事流用が可能なように掘削土の改良等を検討していく。

■ 令和8年度の実施予定

- ・引き続き、太田川橋から豊浜橋の区間での河道掘削を実施する。
- ・併せて、効率的な掘削方法（機械選定・掘削箇所の剪定）を検討していく。



1.氾濫をできるだけ防ぐための対策

【仿僧川・今ノ浦川】

① - 1 河道整備【ぼう僧川】 2/4

実施主体：袋井土木

《施策内容》

- ・河川整備計画に基づき河道拡幅（河床掘削）や堤防嵩上げを実施

■ 令和7年度までの進捗状況

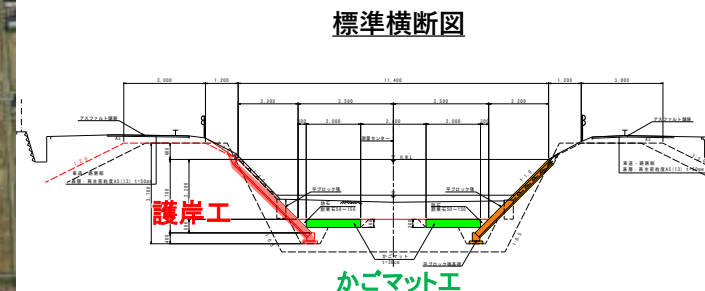
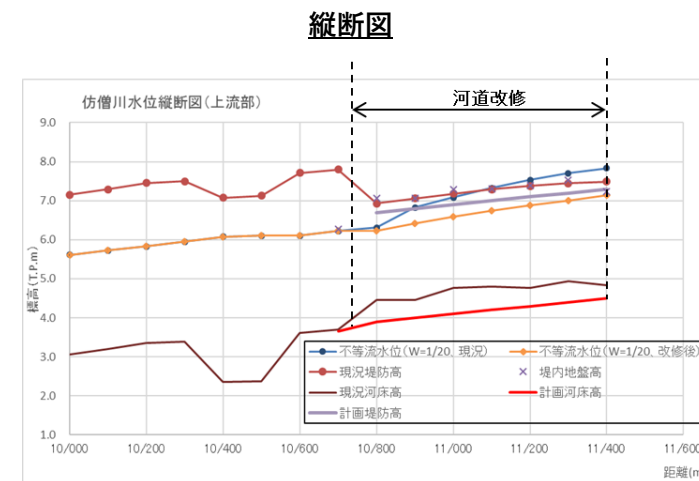
- ・JR東海道線から淵之上橋にかけての右岸は整備済
- ・R7年度は、淵之上橋下流左岸 護岸工 L=61mを実施

■ 施策実施に係る課題と対応策

- ・特になし

■ 令和8年度の予定

- ・淵之上橋上流左岸
護岸工 L=89m
根固め工（カゴマット工）L=120m
- ・令和8年度完了予定



① - 1 河道整備【倉西川】 3/4

実施主体：袋井土木

《施策内容》

- ・河川整備計画に基づき河道拡幅（河床掘削）や堤防嵩上げを実施

■ 令和7年度までの進捗状況

- ・令和7年度までは、未着手

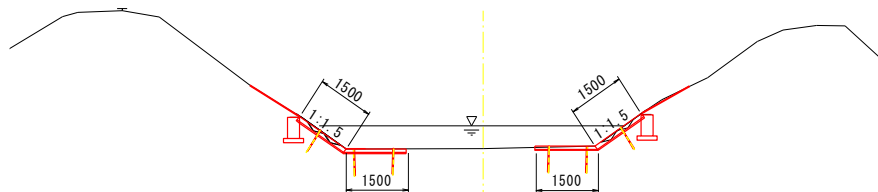
■ 施策実施に係る課題と対応策

- ・特になし

■ 令和8年度の予定

- ・護岸詳細設計を行い、非出水期から小島原橋付近の護岸工 L=30mを実施する。

＜横断面図＞



令和8年度に詳細設計を実施するため、参考図



1.氾濫をできるだけ防ぐための対策

【仿僧川・今ノ浦川】

① - 1 河道整備【古川】 4/4

実施主体：袋井土木

《施策内容》

- ・河川整備計画に基づき河道拡幅（河床掘削）や堤防嵩上げを実施

■ 令和7年度までの進捗状況

- ・無名橋下流のL=75mの堤防嵩上げを実施
（堤内地盤高相当まで）

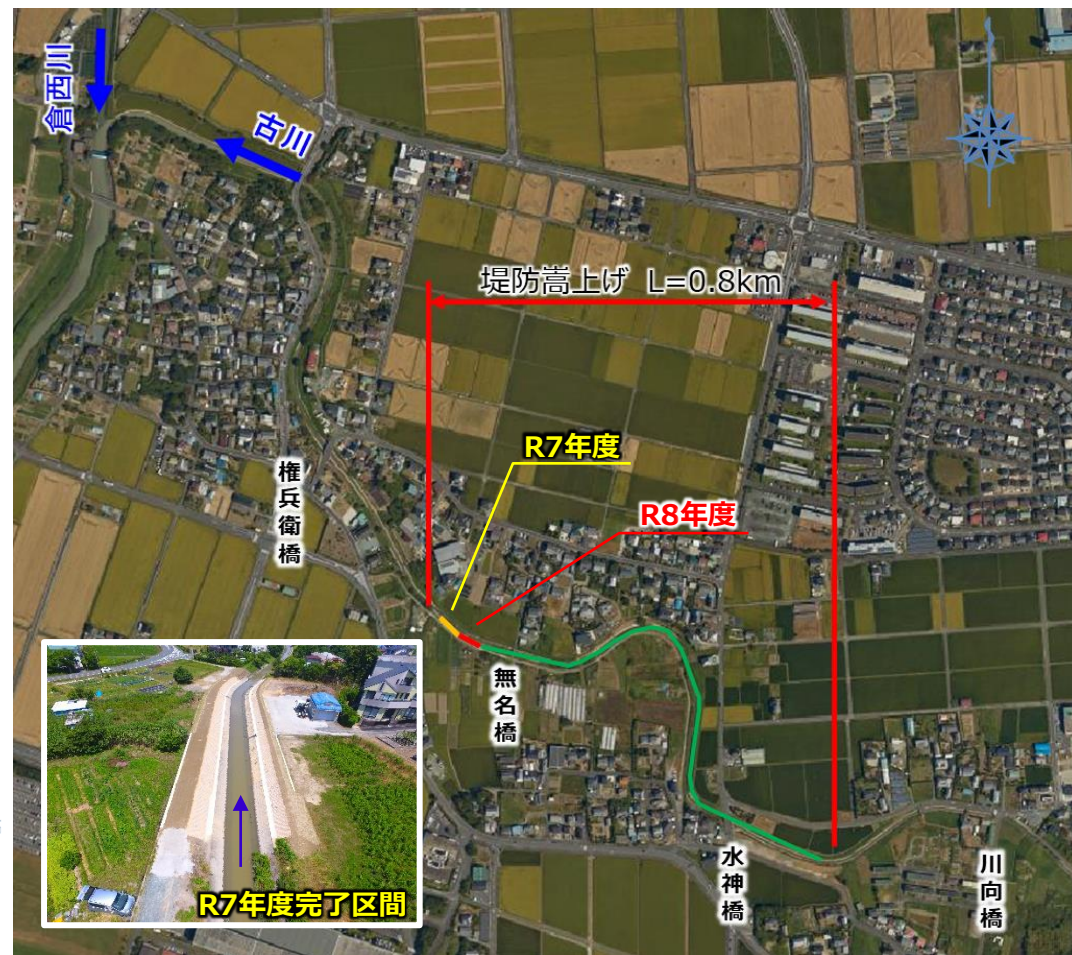
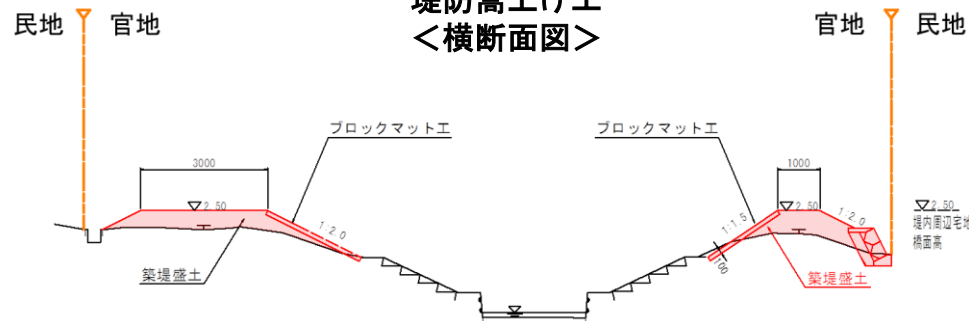
■ 施策実施に係る課題と対応策

- ・令和6年度以降の予算配分実績を考慮すると、計画よりも遅れが生じている。

■ 令和8年度の予定

- ・無名橋にかけて、堤防嵩上げ工 L=35mを実施する。

堤防嵩上げ工
＜横断面図＞



1. 氾濫をできるだけ防ぐための対策

【仿僧川・今ノ浦川】

① - 3 遊水池・調整池の整備

実施主体：磐田市（道路河川課）

《施策内容》

- ・ 雨水を一時的に貯留、流出を抑制する調整池の整備を実施

■ 令和7年度までの進捗状況

- ・ 水堀川調整池、上野公園地下調整池の概略設計を実施し、設置場所、容量、工法、仕様、効果等を検討

■ 施策実施に係る課題と対応策

- ・ 財源の確保（緊急自然災害防止事業債の令和8年度以降の継続）
- ・ 概略設計で詳細な設置場所等を検討

■ 令和8年度の予定

- ・ 調整池等の詳細設計、用地測量、用地取得の実施



① - 6 排水対策のための農業水利施設の更新・長寿命化

実施主体：磐田市（農林水産課）

《施策内容》

・ 農業用排水施設の更新・長寿命化を実施

■ 令和7年度までの進捗状況

- ・ 農業用排水施設の更新整備
- ・ 浜部排水機場 1号ポンプ設置、2号ポンプ製作
- ・ 中瀬排水機場除塵機製作
- ・ 浜部、中瀬、浜新田排水機場の遠隔化

■ 施策実施に係る課題と対応策

- ・ 計画的な更新整備
- ・ 事業費の増大

■ 令和8年度の予定

- ・ 国費の確保と予算の平準化



浜部排水機場



① - 7 雨水の一時貯留機能改良（水田貯留）

実施主体：磐田市（農林水産課）

《施策内容》

- ・水田に降った雨を一時的に貯留するために、排水柵の改良を実施

■ 令和7年度までの進捗状況

- ・多面的機能支払交付金の説明会に合わせ、「田んぼダム」の紹介を実施
- ・「田んぼダム」用の角落し・調整板の設置（福田地区）

■ 施策実施に係る課題と対応策

- ・地権者、耕作者の理解と機運の醸成

■ 令和8年度の予定

- ・「田んぼダム」の理解促進、機運醸成
- ・「田んぼダム」用の角落し・調整板の設置



田んぼダム用角落し・調整板
※イメージ写真

多面的機能支払交付金活動組織座談会の様子
R7. 8. 19開催



① -12 河川管理施設の計画的な維持管理・更新・整備

実施主体：磐田市（道路河川課）

《施策内容》

- ・排水先からの逆流を防止するために水門・樋門を整備
- ・流域内の雨水を排水するためポンプ場の整備・維持管理

■ 令和7年度までの進捗状況

- ・今ノ浦川からの逆流防止と併せて、流域内の雨水を排水する排水ポンプ設置の詳細設計を実施。

■ 施策実施に係る課題と対応策

- ・排水ポンプ設置時に自動運転機能を設置するため、それまでは地元との調整が必要

■ 令和8年度の予定

- ・排水ポンプ設置工事実施



弁天川樋門



出典:地理院地図

① -16 計画的な耐水化の実施

実施主体：磐田市（道路河川課）

《施策内容》

・ポンプ場敷地の浸水防止や設備の故障防止を図るため、耐水化を実施

■ 令和7年度までの進捗状況

・鳥之瀬排水ポンプ場の耐水化実施に伴う設計業務を発注

■ 施策実施に係る課題と対応策

- ・対策が必要な雨水排水ポンプ場が12箇所あるため、耐水化対策が完了するまでに時間と費用を要する
- ・優先順位の検討

■ 令和8年度の予定

- ・鳥之瀬排水ポンプ場を含めた12箇所の雨水排水ポンプ場の計画的な耐水化の検討



鳥之瀬排水ポンプ場



2.被害対象を減少させるための対策

【仿僧川・今ノ浦川】

② - 1 立地適正化計画の居住誘導区域内で行う防災対策 ・安全確保策を定める防災指針の作成・公表

実施主体：磐田市（都市計画課）

《施策内容》

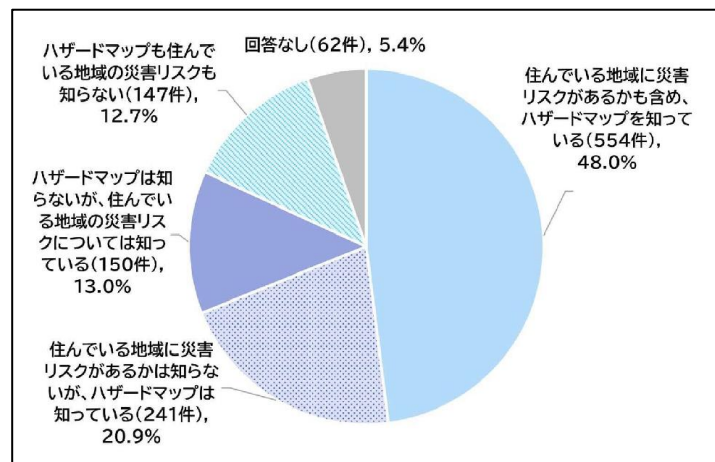
- ・都市計画マスタープラン及び防災指針を含む立地適正化計画の改定

■ 令和7年度までの進捗状況

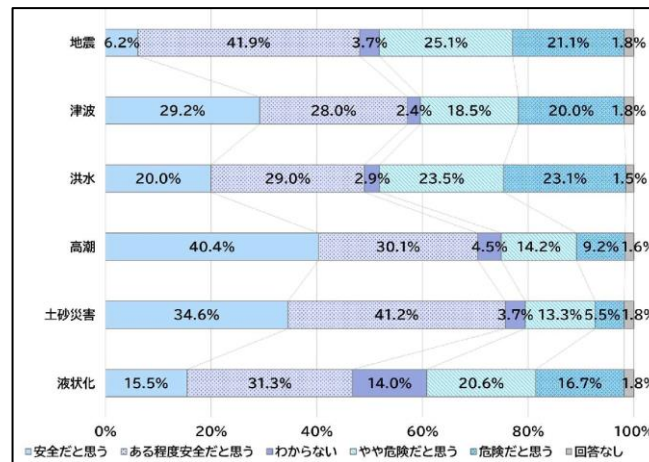
- ・都市計画マスタープランの改定に着手
- ・防災指針を含む立地適正化計画の改定に着手
- ・市民意向調査を実施し、現行のまちづくり施策に関する市民の評価等を実施

■ 令和8年度の予定

- ・都市計画マスタープラン：全体構想の策定
- ・立地適正化計画：計画本編の策定
- ・外部有識者会議等の開催



災害リスク、ハザードマップの認識度(市民意向調査)



リスクの認知度(市民意向調査)

磐田市のまちづくりに関するアンケート調査への協力をお願い

日頃から磐田市政へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

磐田市では、人口減少や少子高齢化が進行する中、将来にわたり、誰もが健康で快適な生活を確保し、持続可能な都市経営を推進していくために、コンパクトなまちづくりに取り組んでいます。この度は、これまで市が実施してきた取組に対する評価や、今後のまちづくりについて皆様のご意見・ご意向を参考とさせていただきます。アンケート調査を行うことになりました。つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、ご協力よろしくお願い申し上げます。

令和7年12月 磐田市長 草地 博昭

◇ 回答ご記入上の注意 ◇

1. 宛名の方に本人が回答をご記入ください。
2. ご本人様がお答えいただけない場合は、ご家族の方に代筆していただいても結構です。
3. 調査票や返信用封筒（切手不要）にお名前を書いていただく必要はありません。
4. お答えいただいた内容は、調査の目的以外に使用することはありません。
5. 回答は回答欄の番号に○印を、また（ ）内には具体的にお願いします。
6. 市民の皆様のお考えを市政に反映させるため、できる限り、すべての質問項目に回答していただきますよう、お願いいたします。
7. 回答の記入が済みましたら、記入漏れがないかをご確認の上、**令和8年1月14(水)までに両側の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにお近くのポストにご投入ください。**なお、ウェブから回答する場合は、**紙の調査票を返信していただく必要はありません。**

《このアンケートはウェブからでも回答できます》

以下のURLもしくは二次元コードにアクセスいただき、下記のID番号とログイン番号を入力の上、アンケートにご回答をお願いいたします。

URL

<https://forms.office.com/r/700337b33333>

ID番号: 10000001

ログイン番号: 000001

ID番号とログイン番号はウェブ回答の重複回答を防ぐためのものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が漏れに漏れたりすることは一切ありません。

【アンケート調査に関するお問い合わせ】
 磐田市 建設部 都市計画課 都市計画グループ
 電話：0538-37-4997 FAX：0538-36-2459

市民意向調査
 期間 R7.12.15～R8.1.30
 標本数 3,045人(無作為抽出)
 回収率 37.9%

② -6-1 住民避難、浸水対策を講じるにあたり有用である水災害リスク情報、 多段的な浸水ハザード情報の作成周知

実施主体：磐田市（危機管理課）

《施策内容》

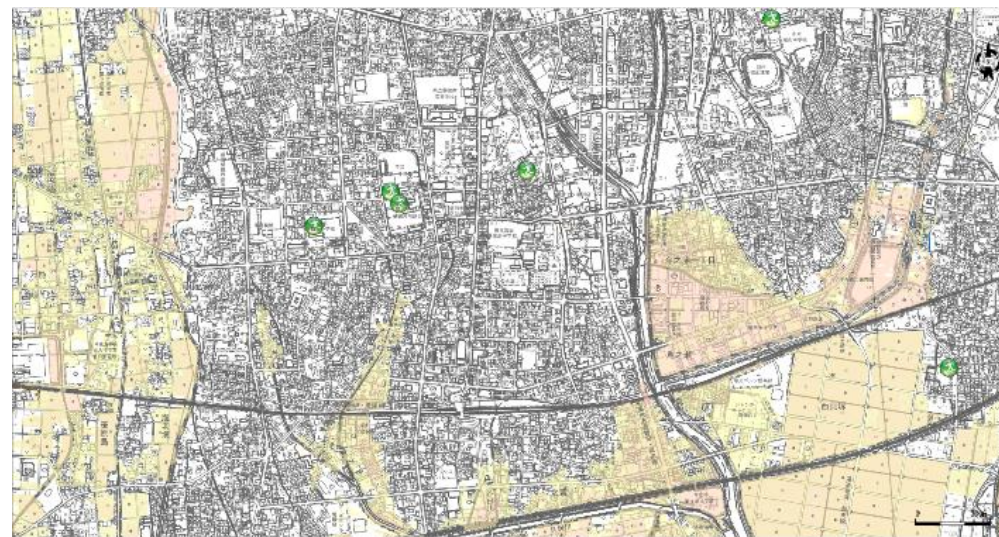
- ・各種浸水想定をもとに、デジタルハザードマップを作成・周知する

■ 令和7年度までの進捗状況

- ・中小河川の浸水想定をデジタルハザードマップ（磐田市ホームページの地図情報システム内）に掲載した。
- ・市民向けの防災講座等の実施による継続的な周知・啓発により、市民の防災意識・防災力を底上げを図った。

■ 令和8年度の予定

- ・内水の浸水想定をデジタルハザードマップに掲載する。
- ・引き続き、市民向けの防災講座等を実施し、市民の防災意識・防災力を底上げを図る



中小河川の浸水想定をデジタルハザードマップへ掲載

② - 7 道路冠水への対応

実施主体：磐田市（道路河川課）

《施策内容》

- ・アンダーパス前後にエア遮断器を設置

■ 令和7年度までの進捗状況

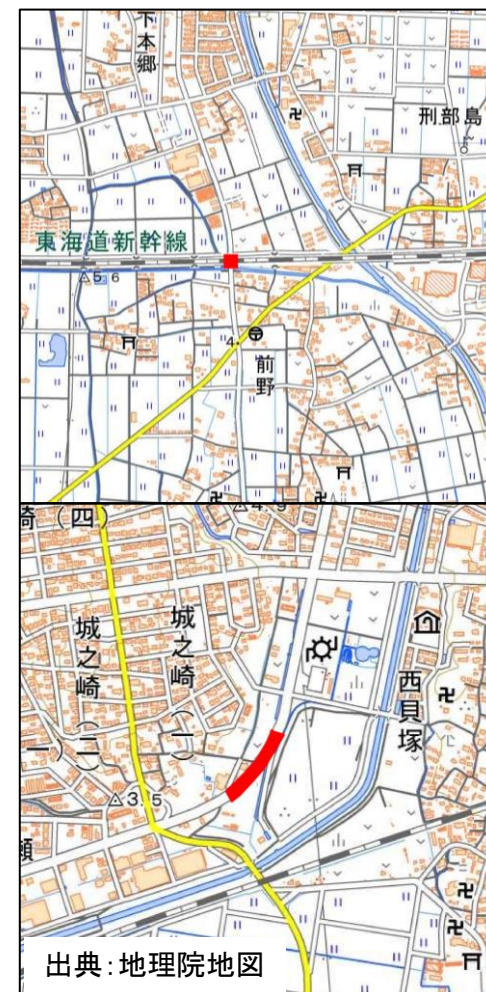
- ・前野アンダーパス前後に設置するエア遮断機の詳細設計を実施
- ・磐田山梨線に冠水検知装置（冠水検知ユニット）を設置



※イメージ図(豊田竜洋線JR東海道本線アンダーパス)



冠水検知ユニット設置(富士見台中泉幹線)



③ - 1 想定最大規模の内水浸水想定区域図の作成・公表

実施主体：磐田市（危機管理課、道路河川課）

《施策内容》

・内水浸水想定区域図（下水道区域内）の作成と公表

■ 令和7年度までの進捗状況

- ・想定最大規模の内水浸水想定区域図の作成完成、公表済み。

■ 施策実施に係る課題と対応策

- ・洪水ハザードマップとの兼ね合いで、公表時の表現の仕方の検討が必要

■ 令和8年度の予定

- ・内水浸水想定区域図作成後に内水ハザードマップを作成予定



※イメージ図

③ - 3 洪水ハザードマップの作成・公表・利活用

実施主体：磐田市（危機管理課）

《施策内容》

- ・洪水ハザードマップの作成と公表

■ 令和7年度までの進捗状況

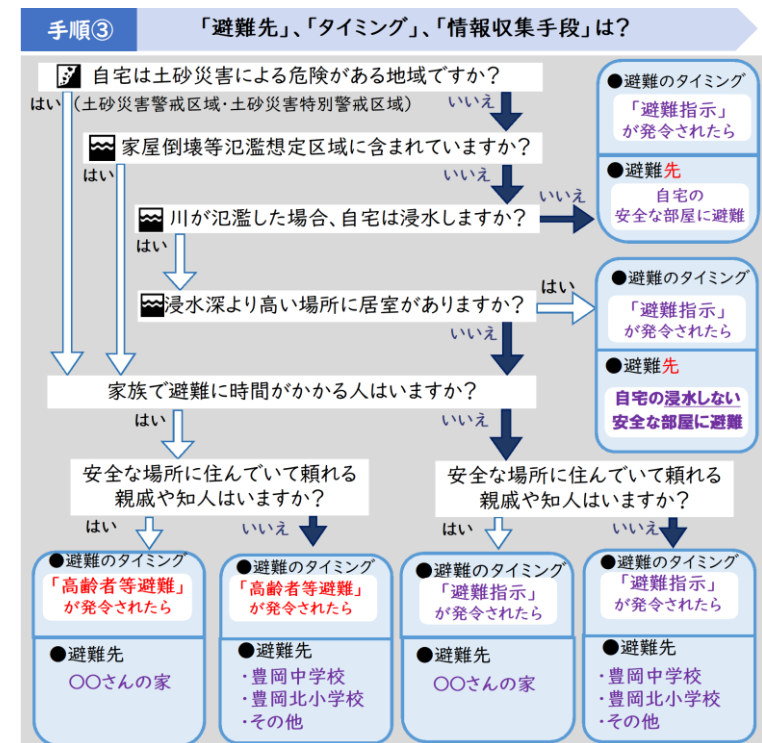
- ・ハザードマップの改善・拡充
- ・マイ・タイムラインや「わたしの避難計画」等の啓発を継続的に実施
- ・デジタルハザードマップを公開（R7）

■ 施策実施に係る課題と対応策

- ・洪水ハザードマップ作成・公表済のため、周知や利活用を重視

■ 令和8年度の予定

- ・洪水ハザードマップの周知を引き続き実施する



③ - 6 民間施設を避難所として活用

実施主体：磐田市（危機管理課）

《施策内容》

・ 民間施設との協定等により、洪水時等の避難場所を確保

■ 令和7年度までの進捗状況

- ・ 民間の施設や敷地を避難場所として協定により確保
- ・ 今ノ浦川流域にて緊急避難場所の提供に関して1社と協定締結（R7）

■ 施策実施に係る課題と対応策

- ・ 民間等に対し継続的に協力依頼を実施

■ 令和8年度の予定

- ・ 協定先の確保を引き続き行う



③ - 8, 9 出前講座の実施

実施主体：磐田市（危機管理課）

《施策内容》

・土砂災害・水災害リスク情報の周知のため、出前講座を実施

■ 令和7年度までの進捗状況

- ・市職員や市民活動団体による防災講座の実施
- ・市民、学校、企業に対し防災講話、マイ・タイムラインわたしの避難計画の研修及び啓発講座を実施
- ・防災イベント「いつものもしもCARAVAN」の実施（R7）

■ 施策実施に係る課題と対応策

- ・自治会活動や防災訓練に参加しない層への防災啓発

■ 令和8年度の予定

- ・防災講座だけでなく、シンポジウムや講演会等の開催により、新たな切り口での啓発活動を検討



R7. 10. 11 ららぽーと磐田内
いつものもしもCARAVAN トークセッション